



日本画の革新者たち展

福井県立美術館所蔵

特別出品 菱田春草《落葉》

そごう美術館は新たな取り組みとして、日本各地の美術館の名品を紹介するシリーズをスタートいたします。その第一弾となるのが福井県立美術館の収蔵品展です。1977(昭和52)年に開館した福井県立美術館は、福井藩士を父に持ち横浜で生まれ育った岡倉天心ゆかりの初期院展作家作品を主に、福井県に関連する作家作品など貴重なコレクションの数々を所蔵しています。

本展では同館所蔵作品から「日本画の革新者たち」をテーマに約60点を厳選しご紹介いたします。横山大観、菱田春草、下村観山、木村武山など日本美術院の作家たちの屏風を中心とした名品を一堂に展示。近代日本画の傑作として名高い菱田春草の《落葉》を特別出品いたします。そして横山操やその盟友である加山又造、革新的美術グループ「パンリアル美術協会」を牽引した三上誠など、戦後日本画の変革に挑んだ画家たちの作品をあわせて紹介。さらに江戸時代初期、福井の地で20年ほど過ごした奇想の絵師・岩佐又兵衛の《龐居士図》をはじめ、《和漢故事説話図》12点を全点公開いたします(会期中展示替えあり)。

日本画の新たな地平を切り拓いた、時代を超える名品をご高覧ください。



1.菱田春草《落葉》1909-1910(明治42-43)年 2.横山大観《海一月あかり》1904(明治37)年
3.速水御舟《閑亭》1914(大正3)年 4.岩佐又兵衛《龐居士図》江戸時代 5.狩野芳崖《伏龍羅漢図》1885(明治18)年 6.横山操《川》1956(昭和31)年 [後期のみ展示]
※作品は全て福井県立美術館所蔵

●対談「福井県立美術館コレクションについて
—岩佐又兵衛、狩野芳崖、横山大観、菱田春草を中心に—」

講師：山下裕二氏(明治学院大学教授)×野地耕一郎氏(泉屋博古館分館長)
日時：2月13日(土)午後3時から
会場：そごう美術館展示室内
定員：60名さま(事前申込み、先着順)
参加費：500円(消費税含む。別途入館料が必要となります)
参加方法：そごう美術館までお電話にてお申込みください。電話045(465)5515
※定員に達し次第、締切ります。

●学芸員によるギャラリートーク
1月30日(土)、2月6日(土) 各日午後2時から

●オープニングギャラリートーク

講師：佐々木美帆氏(福井県立美術館学芸員)
日時：1月16日(土)午後2時から
会場：そごう美術館展示室内
参加費：無料(ただし入館料が必要となります)

お問い合わせ
そごう美術館 [横浜駅東口 そごう横浜店6階]
郵便番号 220-8510 横浜市西区高島2-18-1 電話 045-465-5515(美術館直通)
<http://www.sogo-gogo.com/museum/>